

例会変更のご案内

月日	曜	クラブ名	例会場	→	月日	曜	場所	時間
05/21	木	高松RC	リーガホテルゼスト高松	→	05/21	木	JRホテルクレメント高松	12:30
06/11	木	高松RC	リーガホテルゼスト高松	→	06/11	木	JRホテルクレメント高松	12:30

ニコニコBOX 創立第2713回例会 15件 計 31,000円 累計 889,000円

松村さんにお世話になりました。(三好君、平尾君、藤野君、友國君、井上君、森君、国領君、香川君、北岡君、西山君)

藤野さんにお世話になりました。(橋本君)

藤野委員長にお世話になりました。(西村君)

松村さんにお世話になりました。(小山君)

早退お詫び。(杉浦君、尾崎君)

客話「瀬戸内国際芸術祭 20年の歩み」

瀬戸内国際芸術祭は、島々に現代アートを表示するだけの催しではなく、地域の人々と長い時間をかけて関係を築き、その土地の歴史や暮らし、風土を活かしながら成り立っている芸術祭です。

来場者にとっては、船で島へ渡るといふ非日常そのものが大きな魅力であり、都市型のアート展示とは異なる体験があります。作品を見るだけでなく、その土地に興味を持ち、共感し、地域の魅力を楽しむことができます。

豊島では、ため池によって育まれた棚田や、そこで作られるお米、地元の野菜や果物を活かした食の魅力があります。

また、月に一度、島の誕生日会が開催され、住民との交流も100回以上続いています。

大島では、芸術祭をきっかけに旅行客が訪れる機会が生まれました。

島をひとつの公園のように捉え、多くの人に知っていただく取り組みが進められています。

瀬戸内国際芸術祭は、アートを通じて地域に寄り添い、島の魅力を伝え、地域貢献につなげる活動でもあります。

アートと地域、人と人がゆるやかにつながることで、島々の新しい価値や可能性を広げている取り組みといえます。

瀬戸内国際芸術祭NPO法人 瀬戸内こえびネットワーク
ボランティアサポーター
こえび隊リーダー 甘利 彩子 様

